

① ^{ぶん}文を^よ読みながら「さ・し・す・せ・そ」に○（まる）をつけましょう。

あおやまごうしょうさんは、すいりまんがの、めいたんていこなんをえがいています。

まんがでは、こうこうせいいたんていのくどうしんいちさんが、ようじかしてえどがわこなんとなのり、くろづくめのそしきをおいながら、かずかずのじけんおかいけつしていきます。

くどうしんいちさんのおとうさんは、せかいてきにゆうめいなすいりしょうせつかのくどうゆうさくさんで、おかあさんは、もとじょゆうのくどうゆきこさんです。

ふしぎなことに、かいとうきっどのしょうたいのくろばかいとさんとくどうしんいちさんは、かおがそっくりです。

② それぞれの^{かな}仮名の^{かず}数を^{かぞ}数えて、^{すうじ}数字を^か書きましょう。

さ	し	す	せ	そ
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ ^{なに}何について^か書かれた^{ぶん}文でしたか？^{おし}教えてください。



折り線

【子供向け】文章 - ひらがな版：仮名拾い（かなひろい）課題プリント その4 - さ行編

答え ② さ：10 し：10 す：6 せ：3 そ：2

③ 名探偵コナンについて書かれた文。など